

災害支援制度をお知らせします

8月末の豪雨で被害に遭い、左表に該当すると思われる人は、お問い合わせください。また、今後の災害で被害に遭った場合は、ご連絡ください。

問い合わせ▼防災課

安城市の災害支援制度			
項 目	問い合わせ	支援理由	支援内容
市民税	市民税課	震災・風水害・火災 など	被害の状況に応じて市長が定める額を免除
固定資産税	資産税課		8 分の 1 ～全額を免除
介護保険料	介護保険課		
国民健康保険税	国保年金課		
後期高齢者医療保険料			2 分の 1 または全額を免除
水道料金	水道業務課	床上浸水	基本料金を除いた水量料金を免除
下水道使用料	下水道管理課		使用料を除いた従量料金を免除
会議室使用料	各施設	暴風・大雨・洪水警報の発令	日時の変更・全額払い戻し
市営住宅家賃	建築課	床上浸水など	2 分の 1 ～全額を免除
市営住宅目的外使用		被災者のための一時的な避難用住宅使用	無料
災害見舞金	社会福祉課	震災・風水害・火災 など	死亡10万円、負傷1.5～3 万円 住宅・家財の被害 1 ～10万円 住宅の床上浸水 1 ～2 万円
ごみ処理手数料	環境保全課		無料(処理困難物や事業用を除く)
し尿くみ取り料			無料
幼稚園授業料	子ども課		被害の状況に応じて市長が定める額を免除
保育料			
図書館資料	中央図書館		図書館資料損害賠償の免除
体育施設使用料	体育課	暴風・大雨・洪水警報の発令	日時の変更・全額払い戻し
災害復旧資金	商工課	大雨災害	災害復旧に必要な事業上の設備資金などの貸し出し
災害救護品	社会福祉協議会	震災・風水害・火災 など	毛布・布団など

市民の公演事業を支援します
市民公募文化事業を募集

- 支援方法 公演を委託
- 審査 事業の実現性、独創性、公募事業目的との合致性を審査
- 委託料(対象経費) 上限50万円(作品作製費や会場使用料、宣伝・印刷費など)
- ※収益がある場合は、対象経費から収益を差し引きします。

- 対象 市内に活動拠点を置いて1年以上の文化活動実績のある市民・団体で、自らが主となって演じる公演者
- ※主として営利目的での公演を行う団体・政治団体・宗教団体・学校・企業などは不可。
- 公演内容 音楽、演劇、ダンス、舞踊、伝統芸能など
- ※営利目的・政治や宗教の宣伝・チャリティー・教室などの発表会・ほかの助成金を受けているものは不可。

- 公演場所 文化センター・マツバホールまたは市民会館サール



安城市少年少女合唱団

- 公演時期 来年4月1日(木)～平成22年3月31日(木)
- 申し込み 応募用紙を記入し、10月16日(木)～11月11日(火)(休館日を除く)に持って文化センターへ
- ※応募用紙は同係・市ホームページで配布。

問い合わせ▼
生涯学習課文化振興係
(☎75▽1151)

市民芸術祭

第20回記念市民文芸まつり発表大会・記念講演会

- とき 11月8日(土) 発表大会▶午後1時30分
記念講演会▶午後2時35分(予定)
- ところ 文化センター
- 内容 発表大会▶入賞作品の発表・表彰
記念講演会▶講師→岡井隆氏(歌人、歌誌「未来」編集・発行人) 演題→歌人・俳人・詩人
※入選者には、入選作品集を差し上げます。

文芸・技芸・趣味の集い

- ところ 文化センター・市民会館・丈山苑・デンパーク
- 内容 下表のとおり

	文化センター	市民会館
10月3日(金)	北辰俳句会	—
10月3日(金)～5日(日)	青木アートフラワー教室「華葉の彩り」、くみひも工芸豊美会くみひも&帯結び、華旺会俳句俳画展、茂久斐会俳句俳画展、若葉会俳句俳画展	安城皐月同好会秋季展示会、安城植物友の会秋の山野草展、安城石睦会第65回石展、安城盆栽会盆栽展示会
10月4日(土)	売茶流安城教授者会	—
10月4日(土)・5日(日)	安城華道連盟市民芸術祭協賛いけばな展、安城市日中友好協会愛好の会、創作帯結び木村会展	—
10月5日(日)	青の会俳句会、安城短歌の集い短歌会、安城茶友会市民芸術祭協賛茶会	安城雪解俳句会
丈山苑		
10月3日(金)	安城白桃会俳句会	
デンパーク		
11月5日(木)～10日(月)	愛知県三河菊の友会菊花展覧会 ※デンパーク入園料が必要です。	

※午前9時～午後5時、最終日は午後4時まで。

問い合わせ▶生涯学習課文化振興係
(☎75▽1151)

安美展

- とき 前期→10月25日(土)～11月2日(日)
後期→11月8日(土)～16日(日)
※午前9時～午後5時。(日)は休館。
- ところ 市民ギャラリー
- 内容 日本画、洋画、書、写真、工芸・彫塑

市民芸能まつり

- ところ 文化センターマツバホール
- 内容 下表のとおり

	10月19日(日)	10月26日(日)
9:20	安城謡曲同好会(謡曲)	マンドリンサークルチャオ(弦楽)
9:40	はなびら会(大正琴)	碧洲吟道会安城支部(詩吟)
10:00	平岩舞踊研究会(舞踊)	こやま会(箏曲)・安城三曲会(尺八)
10:20	碧美会(大正琴)	七橋会(箏曲)
10:40	民謡つくし会(民謡)	安祥吟道会(詩吟)
11:00	西三河岳風会(詩吟)	Na Mele Hula 'Ohana(洋舞)
11:20	鈴木会(箏曲)・安城都友会(尺八)	延珠会(舞踊)
11:40		安城マジッククラブ(マジック)
12:00	佐野豊麗会(民謡)	文化箏クラブ(箏曲)
12:20	乙坂会(民謡)	民謡三ツ和会(民謡)
12:40	万之輔民舞の会(舞踊)	高橋流渡辺会(民謡)
13:00	扇之会葵支部(舞踊)	艶舞会(舞踊)
13:20	マジッククラブ・エース(マジック)	裕箏会(箏曲)
13:40	岳風清吟丈山会(詩吟)	Mari's Studio(洋舞)
14:00	安祥太鼓どんば(和太鼓)	安城雅楽会(雅楽)
14:20	竹祐会(民謡)	美鈴会(舞踊)
14:40	西三河阿波踊り研究会若鯨連(民謡)	君中佑妃ダンススタジオK's(洋舞)
15:00	アカベラF(合唱)	美竹会(民謡)
15:20	弦楽アンサンブルドルチェ(弦楽)	和箏会(箏曲)
15:40	アロハナニエルア(洋舞)	瑞甫会(舞踊)
16:00	アロハナニ安城(洋舞)	碧伝流あすなろの会(大正琴)
16:20	エチュードバレエスクール(バレエ)	翠艶会(舞踊)
16:40	安城宮栄会(箏曲)	—

家族・友達みんなで走ろう 安城シティマラソン

- とき 12月14日(日) 開会式
↓午前8時45分 閉会式↓正午
- ところ 市総合運動公園陸上競技場ほか
- 部門・対象 下表のとおり
- 表彰 1～9部門の1～3位に賞状・賞品、4～8位までに賞状を授与。参加者全員に参加賞、完走者全員に完走

証。そのほかに飛び賞もあります。

※10部に仮装で参加した人には仮装参加賞あり。

●その他 参加賞に同封の豚汁引き換え券とマイカップ・はしを持参した人に、豚汁を提供します。

●申し込み 10月1日(水)～31日(金)に参加費を持って市体育

館(休館日を除く、午前9時

～午後5時/郵便振替での振り込み可)へ

※申込用紙(郵便振替用紙)は市体育館、地区公民館で配布。

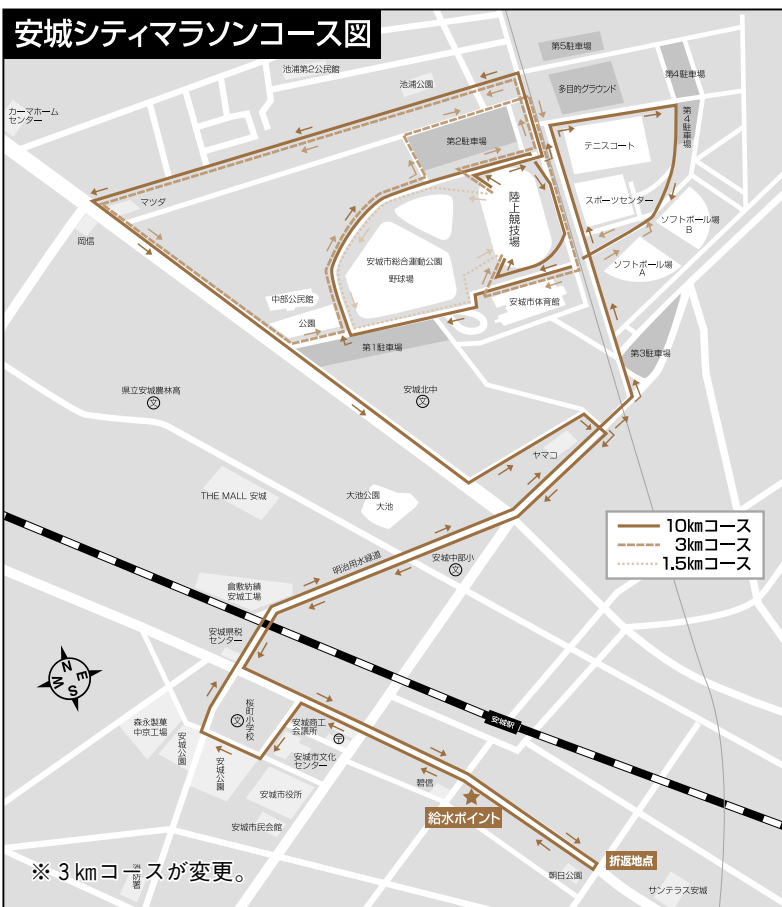
※小・中学生は保護者の同意が必要です。

■ボランティア募集

選手の誘導や車両などの交通指導をするボランティアを募集します。

●申し込み 10月31日(金)までに市体育館へ

問い合わせ▼市体育館
(☎75▽3535)



部門	種別	距離	対象	参加費
1部	小学男子(5、6年学年別)	1.5km	市内在学	500円
2部	小学女子(5、6年学年別)	1.5km		
3部	中学男子(1年、2・3年別)	3km	市内在住または西三河在学	500円
4部	中学女子(1年、2・3年別)	1.5km		
5部	一般男子(高校生以上40歳未満)	10km	制限なし	1500円
6部	一般男子(40歳以上50歳未満)	10km		
7部	一般男子(50歳以上)	10km		
8部	一般女子(高校生以上)	10km		
9部	一般女子(高校生以上)	3km		
10部	ジョギング(小学生以上男女)	3km		

※ジョギングの部には仮装で参加できます。
※都合により一部コースを変更する場合があります。
※大会当日交通規制を行います。

安城七夕まつり 写真コンテスト グランプリ決定

398点の応募があり、審査の結果、グランプリは杉山元雄さん(安城町)の「彩の舞」に決まりました。



そのほか、上位入賞者は次の皆さん。

特選↓脇田博文(江南市) (敬称略)



準特選↓鈴木あき子(末広町)、小野田博志(豊橋市)

問い合わせ 商工課

金メダルに学ぶ

今年の夏は暑かった。しかし、息の詰まりそうな暑さを吹き飛ばし、私たちが元気にさせてくれたのが、北京五輪での谷本歩実選手の熱い健闘だった。

昨春秋にけがをされた腰の回復が遅れ、直前の全国大会で優勝のないままの五輪出場。下馬評には厳しい意見もあったようだが、激励の言葉に気を使った。二大会連続の金メダルを期待しつつも、本人の過度な精神的負担にならぬようにと

考え、壮行会では故郷として一生懸命に応援することを強調するにとどめた。

試合当日、私は四年前同様、市内の応援会場にいた。多くの報道陣を前に心の高揚を抑えつつも、試合が始まると我を忘れて必死で声援を送る自分に気づく。会場のすべての方も同様だったのだらう。最強に設定された冷房も効かないほど、300人を超す応援会場は猛烈な熱気に包まれ続けた。

国際大会で勝てなかった

強力なライバルたちを一本勝ちで倒し、黙々と勝ち進む彼女の凛とした表情を見つめていると、目頭が熱くなってきた。汗を拭くふりをして、ハンカチであふれる涙をぬぐい続けた。

最近、自分の思いが叶わないと自暴自棄になり、短絡的な行動に走る若者が増えていくようだ。希望を見出しにくい時代ではある。

しかし、逆境の中で試練と向かい合ううち、今まで見えなかった一条の光を見出すことがある。また精神的などん底に落ちたがために、恥も外聞も捨てて、開き直れる強い自分に出会えることもある。

失敗や挫折は恥ではない。それを乗り越えた瞬間、立派な人生経験に転じるものである。苦境に悩み抜いたエネルギーが、次の大きな飛躍への原動力になるということを、谷本選手の活躍から学んでいきたい。

安城市長

神谷 学

10月11日(土)～20日(月)は 秋の安全なまちづくり県民運動

犯罪のない明るいまちづくりにご協力ください。

■運動の重点

●子どもの犯罪被害防止

●子どもを一人で遊ばせない
●必ず行き先を告げさせる

●防犯パトロールを実施し、地域ぐるみで子どもを守る

●住宅を対象とする侵入犯罪の防止

●短時間の外出でも必ず力ガをかける

●施錠の必要性を自覚する

●家の周辺の見通しを確保し、被害に遭いにくい環境づくり

●自転車の盗難・車上ねらいの防止

●自転車の力ガは2つかける

●管理された駐車(輪)場を利用する

●車内に貴重品を置いたまま車を離れない

●振り込め詐欺の被害防止

●すぐに振り込まない

●一人で振り込まない

●覚えのない振り込みは警察に相談する



子どもたちを見守る地域安全パトロール隊

問い合わせ▼市民安全課

●内容 地域安全宣言などの式典とアトラクション

●とき 10月10日(金)午後2時

●ところ 文化センター

●安城市地域安全大会

10月11日(土)の安全・安心なまちづくりの日に先立ち、防犯意識の高揚を図り、犯罪抑止を目的とした地域安全大会を開催します。

●暴力追放運動の推進

●「暴力追放三不運動」を推進「恐れない・金を出さない・利用しない」